

ゆっくり楽しく 歩き回れるまちを目指して

● ジオ1300スポーツクラブ跡地の建設計画について

お知らせ

ジオ1300跡地の開発についての説明会が 12月8日(木)午後7時半
大池コミュニティプラザに於いて開催されます

説明会の前の11月17日、当協議会運営委員会で、開発業者「和田興産」の代理人「ディコム」および解体業者「藍和」から説明を受けました。主な内容は以下の通りです。

1. 施設の概要は、地上15階建、住戸数117戸、駐車台数62台、駐輪台数236台、バイク21台。一番街側は人だけの出入りとする。車・バイクの出入りは全てアイボリー前側とし、立体駐車場とごみ置き場を設置する。
2. 解体工事を摂津水都横駐車場の一部を使用して、現在の工事と平行して行いたい。その理由は、騒音の抑制と解体工事の期間短縮である。
3. 計画案および解体工事の変更については、説明会前に個別に周辺の人達に説明する。

運営委員からの意見・要望の主な内容は以下の通りでした。

1. アイボリー側について、歩行者が安全に快適に歩けるようにして欲しい。ごみ置き場や駐車場と聞くとマンションの裏口といったイメージが強いので、通りの魅力を盛り上げる意匠をこらして欲しい。
2. 地域で歩行者にとって一番危険だといわれている都そば前に、大型車両が入り出すことは大変不安だ。周辺の人達や駅前の利用者には納得できる説明が必要だ。

● 都そば前の改善工事について

11月10日の説明会で、特に議論になった事柄についてお伝えします。

1. 信号機の設置による車の渋滞について

参加者：176号から一番街へ入る車が抜け切れず、国道に溢れ、銀座通りからの車が176号に出られなくなるのではないかと。

市：警察の方で支障の無いように調整する。問題が起これば、修正していく。

参加者：一番街から左折して、銀座通りを北上する車がある。道路に表示するなどして、進入禁止が良く分かるようにして

欲しい。

市：このような事態は把握していなかった。警察と協議し対処します。

参加者：銀座通りが渋滞すると、現在横断歩道のある大池小学校へ通じる道を抜け道に使われる可能性がある。

参加者：一番街には路上駐車がが多く、信号の設置により、渋滞が起こる恐れがある。



2. ボゼムビルとマストメゾン（旧新開地）とを結ぶ横断歩道の設置について

市：地元の要請も強く、大阪府警に要望したが、国道176号からの車の渋滞が予想されるという理由で、認められなかった。今回の工事ではできないが、引き続き協議をして、設置するようにしたい。

参加者：マストメゾン側の段差が低くなると、今以上に横断する人が多くなると思う。大変危険だ。

市：マストメゾン側にも、ボゼムビル前にも柵を設ける。

3. 大池小学校へ通じるマストメゾン北側の市道（現在横断歩道のある）について

参加者：銀座通りが渋滞すると、抜け道に使われる可能性がある。

参加者：今回のマストメゾンの完成よって、道が広くなったように見える。このままだと双方からの車の進入もあると思われる。銀座通りを歩く人の横からいきなり車が出てくることになり大変危険だ。

参加者：銀座通りや沿道のみなさんは、銀座側には車止めを望んでいる。

市：マストメゾンの住民の同意も必要となる。

参加者：先日開発業者の積和不動産からは同意を得ている。

市：地元の強い要望があることは承知したので、市の内部で協議し、なるべく早く対応する。



会員募集 共に、生き生きとした、誇りが持てる、安心して住み続けられるまちづくりを進めませんか

年会費（一口以上何口でも） 問い合わせ先：
個人会員一口 300円 まちづくりセンター（協議会事務局）
商店会員一口1,000円 TEL / FAX: 06 - 6858 - 6190